



2019年5月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2019年7月9日

上場会社名 株式会社 中北製作所
 コード番号 6496 URL <http://www.nakakita-s.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中北 健一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 林 昌宏

TEL 072-871-1331

定時株主総会開催予定日 2019年8月28日 配当支払開始予定日 2019年8月29日

有価証券報告書提出予定日 2019年8月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年5月期の業績(2018年6月1日～2019年5月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年5月期	19,084	12.4	1,148	31.8	1,325	28.5	907	28.3
2018年5月期	21,788	0.5	1,683	4.4	1,853	4.4	1,265	5.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年5月期	249.87		4.3	4.9	6.0
2018年5月期	344.02		6.1	6.9	7.7

(参考) 持分法投資損益 2019年5月期 百万円 2018年5月期 百万円

(注) 当社は、2017年12月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年5月期	26,542	21,247	80.1	5,857.40
2018年5月期	27,352	21,206	77.5	5,782.21

(参考) 自己資本 2019年5月期 21,247百万円 2018年5月期 21,206百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年5月期	2,055	1,280	596	3,279
2018年5月期	1,353	1,254	730	3,100

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年5月期		12.00		80.00		514	40.7	2.5
2019年5月期		50.00		50.00	100.00	362	40.0	1.7
2020年5月期(予想)		50.00		50.00	100.00		51.8	

(注) 当社は、2017年12月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。2018年5月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合後の基準で換算した2018年5月期の1株当たり年間配当金は140円となります。

3. 2020年5月期の業績予想(2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,750	13.8	420	40.9	505	38.0	350	37.3	96.49
通期	17,500	8.3	840	26.9	1,010	23.8	700	22.9	192.97

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年5月期	3,832,800 株	2018年5月期	3,832,800 株
期末自己株式数	2019年5月期	205,337 株	2018年5月期	165,297 株
期中平均株式数	2019年5月期	3,633,638 株	2018年5月期	3,679,975 株

(注)当社は、2017年12月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、予想数値と異なる可能性があります。

なお、詳細は(添付資料)2ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(表示方法の変更)	9
(持分法損益等)	9
(セグメント情報)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9
4. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、雇用情勢・企業収益の改善を背景に、設備投資も緩やかな増加傾向にあり、景気は緩やかな回復基調が続きましたが、米国の政策動向などの影響も懸念され、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

当社の主要な受注先の造船業界では、環境規制に伴う改造需要等があったものの、新造船市況は依然として低調な状態が続いており、価格競争も厳しい状況にありました。また、陸上関連においては、ガスタービン発電プラント向けバルブの受注は順調に推移しました。このような経営環境にあつて、当社は短納期対応も含めた受注活動を展開し、修理やメンテナンス関連の受注獲得にも注力しました。

当期における受注高は、19,323百万円(対前年同期比7.3%増)となり、1,318百万円前年同期を上回りました。品種別にみますと、自動調節弁9,173百万円、バタフライ弁5,612百万円、遠隔操作装置4,538百万円となり、対前年同期比では、自動調節弁が1,517百万円増加しましたが、バタフライ弁は105百万円、遠隔操作装置は92百万円の減少となりました。

売上高では、19,084百万円(対前年同期比12.4%減)となり、2,704百万円前年同期を下回りました。品種別では、自動調節弁8,464百万円、バタフライ弁5,397百万円、遠隔操作装置5,222百万円となり、対前年同期比では、自動調節弁は415百万円、バタフライ弁は1,588百万円、遠隔操作装置が700百万円の減少となりました。輸出関連の売上高は、1,858百万円となり、前年同期を1,902百万円下回りました。当期末の受注残高は期首に比べて239百万円増の10,434百万円となりました。

利益面では、経常利益は1,325百万円(対前年同期比28.5%減)、当期純利益は907百万円(対前年同期比28.3%減)といずれも前年同期を下回りました。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末の総資産は、前期末と比べ809百万円減少の26,542百万円となりました。これは主として、現金及び預金が179百万円、有価証券が1,400百万円それぞれ増加したものの、売上債権が1,250百万円、たな卸資産が204百万円、機械及び装置(純額)が121百万円、投資有価証券が886百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債の部は、前期末と比べ850百万円減少の5,295百万円となりました。これは主として、仕入債務が554百万円、未払金が152百万円、未払法人税等が218百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産の部は、前期末と比べ41百万円増加の21,247百万円となりました。これは主として、当期純利益が907百万円、配当金の支払474百万円により、利益剰余金が18,968百万円となったこと、自己株式の取得121百万円があったこと、また、その他有価証券評価差額金が224百万円(前期末と比べ270百万円の減少)となったこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは主として、税引前当期純利益が1,325百万円(対前年同期比28.5%減)であり、減価償却費307百万円(対前年同期比16.6%増)、売上債権の減少による収入1,250百万円(前年同期は売上債権の増加による支出562百万円)、たな卸資産の減少による収入204百万円(対前年同期比10.6%増)があった一方、仕入債務の減少による支出490百万円(前年同期は仕入債務の増加による収入167百万円)、法人税等の支払額616百万円(対前年同期比5.5%減)があったことにより、2,055百万円の収入(対前年同期比51.8%増)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは主として、有価証券の償還による収入300百万円(対前年同期比82.5%減)、投資有価証券の償還による収入1,000百万円(対前年同期比242.5%増)があった一方、有価証券の取得による支出1,702百万円(対前年同期比304.4%増)、投資有価証券の取得による支出505百万円(対前年同期比49.7%減)、有形及び無形固定資産の取得による支出341百万円(対前年同期比0.7%増)があったことにより、1,280百万円の支出(対前年同期比2.1%増)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは主として、自己株式の取得による支出121百万円(対前年同期比55.5%増)、配当金の支払額474百万円(対前年同期比14.1%減)があったことにより、596百万円の支出(対前年同期比18.4%減)となりました。

以上により、現金及び現金同等物は期首と比べて179百万円の増加となり、期末残高は3,279百万円(対前年同期比5.8%増)となりました。

(4) 今後の見通し

国内の景気は緩やかな回復基調にあり、ガスタービン発電プラント向けバルブの受注は順調な推移が見込めるものの、新造船市況は低調で、価格競争も厳しく、受注環境は厳しい状況にあります。このような環境のなか、生産性向上に関する改革・改善に継続して取り組み、積極的に受注獲得に努め、計画の達成を目指してまいります。

次期の予想といたしましては、売上高175億円、営業利益840百万円、経常利益1,010百万円、当期純利益700百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年5月31日)	当事業年度 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,100,840	7,279,858
受取手形	266,749	403,640
電子記録債権	2,507,152	1,899,354
売掛金	6,299,934	5,520,010
有価証券	300,912	1,701,070
商品及び製品	1,179,256	1,118,629
仕掛品	1,359,743	1,302,271
原材料及び貯蔵品	1,507,978	1,421,233
前渡金	500,000	500,000
前払費用	1,732	1,557
その他	11,089	22,095
貸倒引当金	△45,440	△39,130
流動資産合計	20,989,950	21,130,592
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	734,572	683,328
構築物(純額)	157,998	138,205
機械及び装置(純額)	553,547	432,222
車両運搬具(純額)	2,556	2,818
工具、器具及び備品(純額)	134,129	122,192
土地	1,704,512	1,704,512
建設仮勘定	464	525
有形固定資産合計	3,287,780	3,083,806
無形固定資産		
ソフトウェア	36,569	46,474
電話加入権	3,027	3,027
その他	626	492
無形固定資産合計	40,223	49,994
投資その他の資産		
投資有価証券	2,777,322	1,891,276
関係会社株式	29,000	29,000
従業員に対する長期貸付金	4,575	3,700
破産更生債権等	138	138
繰延税金資産	125,486	229,787
その他	97,903	124,670
貸倒引当金	△138	△138
投資その他の資産合計	3,034,287	2,278,433
固定資産合計	6,362,291	5,412,235
資産合計	27,352,241	26,542,827

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年5月31日)	当事業年度 (2019年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	51,978	51,805
電子記録債務	2,437,440	1,909,067
買掛金	1,260,492	1,234,131
短期借入金	800,000	800,000
未払金	300,612	148,489
未払費用	104,377	106,790
前受金	57,178	89,956
賞与引当金	231,000	236,000
製品保証引当金	152,000	152,000
未払法人税等	338,469	119,567
未払消費税等	79,577	138,846
その他	16,169	16,260
流動負債合計	5,829,296	5,002,916
固定負債		
退職給付引当金	203,895	178,948
役員退職慰労引当金	45,160	45,160
資産除去債務	38,533	39,187
その他	29,094	29,096
固定負債合計	316,683	292,392
負債合計	6,145,979	5,295,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,150,000	1,150,000
資本剰余金		
資本準備金	515,871	515,871
その他資本剰余金		
自己株式処分差益	963,715	963,715
資本剰余金合計	1,479,586	1,479,586
利益剰余金		
利益準備金	287,500	287,500
その他利益剰余金		
別途積立金	8,000,000	8,000,000
繰越利益剰余金	10,247,631	10,680,783
利益剰余金合計	18,535,131	18,968,283
自己株式	△454,228	△575,339
株主資本合計	20,710,489	21,022,530
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	495,772	224,988
評価・換算差額等合計	495,772	224,988
純資産合計	21,206,262	21,247,518
負債純資産合計	27,352,241	26,542,827

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	当事業年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
売上高	21,788,419	19,084,237
売上原価		
製品期首たな卸高	1,194,975	1,179,256
当期製品製造原価	10,431,934	9,441,286
当期製品仕入高	7,681,558	6,552,381
合計	19,308,468	17,172,924
製品期末たな卸高	1,179,256	1,118,629
製品売上原価	18,129,211	16,054,295
売上総利益	3,659,207	3,029,942
販売費及び一般管理費		
販売手数料	97,993	58,949
運賃及び荷造費	462,205	416,882
給料及び手当	625,717	632,335
福利厚生費	117,109	119,777
賞与引当金繰入額	57,519	59,236
退職給付費用	36,121	19,919
通信費	16,977	16,442
旅費及び交通費	52,158	54,354
減価償却費	14,562	15,171
租税公課	70,383	58,680
研究開発費	41,516	50,175
貸倒引当金繰入額	2,860	△6,310
その他	380,197	385,805
販売費及び一般管理費合計	1,975,321	1,881,420
営業利益	1,683,885	1,148,522
営業外収益		
受取利息	17,007	18,126
受取配当金	43,952	45,158
不動産賃貸料	128,776	128,776
為替差益	9,107	8,125
雑収入	18,860	17,246
営業外収益合計	217,703	217,433
営業外費用		
支払利息	4,926	3,524
固定資産除却損	4,958	185
不動産賃貸費用	37,498	35,625
雑損失	848	671
営業外費用合計	48,232	40,005
経常利益	1,853,356	1,325,949
税引前当期純利益	1,853,356	1,325,949
法人税、住民税及び事業税	607,000	406,300
法人税等調整額	△19,625	11,722
法人税等合計	587,374	418,022
当期純利益	1,265,981	907,927

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本								評価・換算 差額等
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金 自己株式 処分差益	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金 繰越利益 剰余金				
当期首残高	1,150,000	515,871	963,715	287,500	8,000,000	9,534,810	△376,320	20,075,577	403,634
当期変動額									
剰余金の配当						△553,160		△553,160	
当期純利益						1,265,981		1,265,981	
自己株式の取得							△77,908	△77,908	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									92,138
当期変動額合計	-	-	-	-	-	712,821	△77,908	634,912	92,138
当期末残高	1,150,000	515,871	963,715	287,500	8,000,000	10,247,631	△454,228	20,710,489	495,772

当事業年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本								評価・換算 差額等
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金 自己株式 処分差益	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金 繰越利益 剰余金				
当期首残高	1,150,000	515,871	963,715	287,500	8,000,000	10,247,631	△454,228	20,710,489	495,772
当期変動額									
剰余金の配当						△474,775		△474,775	
当期純利益						907,927		907,927	
自己株式の取得							△121,111	△121,111	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									△270,783
当期変動額合計	-	-	-	-	-	433,151	△121,111	312,040	△270,783
当期末残高	1,150,000	515,871	963,715	287,500	8,000,000	10,680,783	△575,339	21,022,530	224,988

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	当事業年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,853,356	1,325,949
減価償却費	263,495	307,234
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,860	△6,310
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,000	5,000
製品保証引当金の増減額(△は減少)	22,000	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	30,333	△24,947
受取利息及び受取配当金	△60,960	△63,285
支払利息	4,926	3,524
固定資産除却損	4,791	177
投資有価証券売却損益(△は益)	80	—
売上債権の増減額(△は増加)	△562,384	1,250,831
たな卸資産の増減額(△は増加)	185,207	204,843
仕入債務の増減額(△は減少)	167,748	△490,102
その他	28,215	91,922
小計	1,944,671	2,604,837
利息及び配当金の受取額	65,135	70,418
利息の支払額	△4,318	△3,550
法人税等の支払額	△651,828	△616,223
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,353,659	2,055,481
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△1,500,000	—
有価証券の取得による支出	△421,057	△1,702,651
有価証券の償還による収入	1,718,000	300,000
投資有価証券の取得による支出	△1,005,495	△505,400
投資有価証券の償還による収入	292,000	1,000,000
投資有価証券の売却による収入	401	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△339,067	△341,564
その他	922	△30,801
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,254,296	△1,280,416
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	800,000	—
長期借入金の返済による支出	△900,000	—
自己株式の取得による支出	△77,908	△121,111
配当金の支払額	△552,784	△474,935
財務活動によるキャッシュ・フロー	△730,692	△596,046
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△631,329	179,018
現金及び現金同等物の期首残高	3,732,169	3,100,840
現金及び現金同等物の期末残高	3,100,840	3,279,858

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当事業年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」200,240千円は、「固定負債」の「繰延税金負債」74,753千円と相殺して、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」125,486千円として表示しております、変更前と比べて総資産が74,753千円減少しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、バルブ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	当事業年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
1株当たり純資産額	5,782.21円	5,857.40円
1株当たり当期純利益	344.02円	249.87円

(注) 1. 当社は、2017年12月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式がないため記載しておりません。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	当事業年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
当期純利益(千円)	1,265,981	907,927
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,265,981	907,927
期中平均株式数(株)	3,679,975	3,633,638

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1)生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

(単位:千円)

期 別	2018年5月期 (2017/6~2018/5)		2019年5月期 (2018/6~2019/5)		比 較
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	
自 動 調 節 弁	8,762,851	40.7	8,341,524	44.3	△421,327
バ タ フ ラ イ 弁	6,893,316	32.1	5,318,918	28.3	△1,574,398
遠 隔 操 作 装 置	5,844,342	27.2	5,146,274	27.4	△698,068
合 計	21,500,509	100.0	18,806,716	100.0	△2,693,793

2. 受注状況

受 注 高

(単位:千円)

期 別	2018年5月期 (2017/6~2018/5)		2019年5月期 (2018/6~2019/5)		比 較
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	
自 動 調 節 弁	7,655,753	42.5	9,173,000	47.5	1,517,247
バ タ フ ラ イ 弁	5,718,276	31.8	5,612,329	29.0	△105,947
遠 隔 操 作 装 置	4,630,693	25.7	4,538,135	23.5	△92,558
合 計	18,004,722	100.0	19,323,464	100.0	1,318,742

受 注 残 高

(単位:千円)

期 別	2018年5月期 (2018/5)		2019年5月期 (2019/5)		比 較
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	
自 動 調 節 弁	3,433,431	33.7	4,141,815	39.7	708,384
バ タ フ ラ イ 弁	3,463,783	34.0	3,678,706	35.3	214,923
遠 隔 操 作 装 置	3,298,020	32.3	2,613,940	25.0	△684,080
合 計	10,195,234	100.0	10,434,461	100.0	239,227

3. 販売実績

(単位:千円)

期 別	2018年5月期 (2017/6~2018/5)		2019年5月期 (2018/6~2019/5)		比 較
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	
自 動 調 節 弁	8,880,193	40.7	8,464,616	44.3	△415,577
バ タ フ ラ イ 弁	6,985,623	32.1	5,397,406	28.3	△1,588,217
遠 隔 操 作 装 置	5,922,603	27.2	5,222,215	27.4	△700,388
合 計	21,788,419	100.0	19,084,237	100.0	△2,704,182
うち輸出高	3,761,474	17.3	1,858,909	9.7	△1,902,565